

協力者募集!

はじめての日本語教室

日本語を学んだことのない外国にルーツを持つ市民を対象とした「はじめての日本語教室」で一緒に活動してくれる協力者を募集します。

はじめての日本語教室とは

日本語の理解が難しい外国にルーツを持つ市民向け、9～11月の日曜日に市内で開催する日本語教室(全10回)です。各回ともに、身近なテーマに沿った学習の中で、交流しながら日本語の理解を深めます。

募集内容

【指導者】
対象 日本語教師の資格を持ち、1年以上外国人への日本語指導経験のある人
定員 若干人(面接による選考有り)

【指導補助者】
対象 地域の日本語教室や外国人への日本語学習支援に関わったことがある人(有資格者以外の人でも参加可能)
定員 若干人(面接による選考有り)

【日本語サポーター】
対象 外国人との交流や日本語学習支援に興味のある高校生以上の人 ※未成年の場合は保護者の同意が必要です。
定員 30人程度(申込順)

【母語支援者】
対象 日本語と学習者の母語(タガログ語、ビサヤ語、ポルトガル語、スペイン語など)の通訳ができる人
定員 若干人(面接による選考有り)

【共通】
申込方法 5/26(金)必着で申込書に必要事項を記載し、窓口で提出または市ホームページの申し込みフォームから申し込む ※事前に養成講座などに参加していただきます。
※申請書は窓口で配布するほか市ホームページでも掲載しています。
申込・問合せ先 市民協働課(市役所本庁舎3階) ☎626-2191



作品募集

第46回市民絵画公募展「まちかど展」

第36回市民工芸公募展

あなたの感じた「焼津」を作品にしてみませんか。多くの作品をお待ちしています。

【第46回市民絵画公募展「まちかど展」】
対象 市内在住・在勤・在学の人
題目 焼津の風景・風物・文化財・史跡・家並みなどを描いた作品
種目 水彩、油彩、日本画、版画など
大きさ 6号(41㌻×24.2㌻)～30号(91㌻×91㌻)
※要額装(ガラス額装は不可)。
出品料 500円(出品は1作品まで)
搬入日時 7/1(土) 10:00～15:00

【第36回市民工芸公募展】
対象 高校生以上の市内在住・在勤・在学の個人またはグループ(上限6人)
題目 自由(フリーテーマ)
種目 陶芸、染物、革工芸、パッチワークなどの手芸全般、彫刻など
出品料 無料(出品は1部門1作品まで。未発表のものに限る)
搬入日時 7/8(土) 10:00～17:00
※割れやすい作品は7/13(木)14:00～16:00に搬入。ただし申込書は7/8(土)までに提出。

【共通】
搬入場所 焼津文化会館展示室
申込方法 搬入時に申込書を提出
※申込書は窓口で配布するほか、焼津文化会館ホームページでも掲載しています。
※詳しくは問い合わせてください
申込・問合せ先 焼津文化会館 ☎627-3111



「焼津まちかどリポーター」募集!

焼津の魅力を取材し、市公式 SNS や市移住定住総合支援サイト「やいづライフ」などで情報発信する「焼津まちかどリポーター」を募集します。
問合せ シティセールス課 ☎631-6849

■まちかどリポーターとは
「焼津の魅力」を自身のアイデアや着眼点から取材し、市公式 SNS など情報発信する有志のリポーターです。
現在10代から60代まで幅広い層の20人以上のリポーターが参加しています。
対象 次の全てを満たす人
●18歳以上で、市内での取材・オンライン取材ができる(学生や市外在住者も可)
●自身のスマートフォンやパソコンなどで記事の編集ができる
●インターネットを利用して関係者と情報のやりとりができる

活動内容
●市内のイベントや特産品、市の自慢などを取材し、記事を作成する

●作成した記事を市公式 SNS や市移住定住総合支援サイト「やいづライフ」などで情報発信する
※取材や記事作成の経験がない人でも活動を進めていけるよう、養成研修やリポーター同士の交流の機会を設けます。
参加無料
申込方法 5/31(木)までに「やいづライフ」に掲載している申し込みフォームから申し込む

「やいづライフ」リポーター記事

詳しくはこちら



参加者の声

まちかどリポーター Takakoさん(活動歴:2年)

焼津の魅力はいろいろありますよね!それを文章や写真で伝えるスキルを学びながら、PRする楽しい活動です。
今まで知らなかった焼津をたくさん発見できますよ!

募集 ①掲載写真・②掲載広告

～焼津市観光協会～

焼津カレンダー

焼津市観光協会では、市内各世帯に無料で配布する「令和6年版焼津カレンダー」に掲載する写真や広告を募集します。
※詳しくは焼津市観光協会ホームページを確認するか、問い合わせてください。
申込・問合せ先 ☎425-0027 栄町1-2-14 (一社)焼津市観光協会 カレンダー係 ☎626-6266 📧calendar@yaizu.gr.jp

①掲載写真

焼津らしい風景や風習などを織り込んだ写真をお寄せください。
応募資格 どなたでも
申込期限 8/31(木)(必着)
写真条件 ●令和3年1月1日以降に市内で撮影された風景を中心とした1枚写真で、人物・所有物が写っている場合は本人などの許可が得られているもの

②掲載広告

コンテストなどで過去に入選したものや、応募中、応募予定のものは不可
●日付けは入れない
●合成加工のないもの
応募方法 焼津市観光協会ホームページか窓口にある応募用紙に必要事項を明記し、写真の画像データとともにメール、郵送または持参する ※画像のファイル形式はJPEGのみ。

ファイルサイズは2～5メガバイトまで(2千万～4千万画素が望ましい)。
その他 ●応募は1人3点まで(同じ月の写真は1点まで)
●掲載に際しては、トリミングなどでサイズを変更する場合があります
●入選作品の使用権は焼津市観光協会に帰属するとともに、WEBサイト「焼津市 Open Photo」に掲載します
●入選者に「焼津市観光協会オリジナルグッズ詰め合わせ」セットを、全ての応募者に記念品を進呈します

写真掲載位置

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30
31					

▲掲載位置(見本)

実績などを考慮の上、決定します。
※掲載の可否は、後日通知します。
募集枠・掲載料

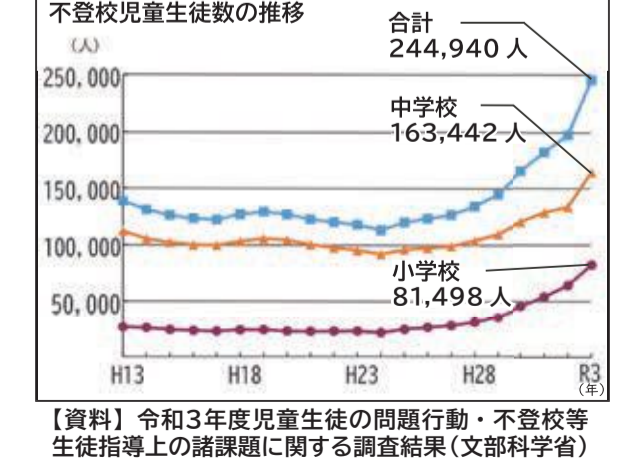
枠数	掲載料	広告サイズ
1枠	3万円	縦5.8㌻×横8.4㌻
2枠	7万円	縦5.8㌻×横17㌻
4枠	15万円	縦5.8㌻×横34㌻

出張版 病院広報誌 ひだまり HIDAMARI Vol.2

問合せ 市立総合病院 病院経営戦略課 ☎623-3111(代)

増え続ける子どもの不登校

全国の小・中学校における長期欠席者のうち、不登校児童生徒数は244,940人。児童生徒千人当たりの不登校児童生徒数は25.7人(前年度20.5人)となっており、不登校児童生徒数は9年連続で増加、過去最多となっています。
今月は、小児科医による「子どもの不登校」についてのコラムを紹介します。



コラム 「子どもの不登校について」

小児科長 熊谷淳之

◆増加する小中学生の不登校

新年度となり新しい環境で生活を始めた児童生徒さんが多くいると思います。楽しく過ごせる子もいれば通学に前向きになれない子ども中にはいます。なかなか学校などに通えない子どもの中には病院での検査で異常がないにもかかわらず「お腹が痛い」「頭が痛い」と訴え、そのまま不登校に至ってしまう場合があります。
不登校の児童生徒の数は全国的に増加しており、焼津市でも増加傾向にあるため、現在では決して珍しいことではありません。
学校に通えない理由はさまざまですが、子ども自身にもはっきりとした理由がわからず親や教師にもわからない場合も多くあります。

◆自己肯定感とは

近くで様子を見ている大人にとってはとても心配なことではありますが、不登校への対応で大事なことは「自分には何らかの役割がある、自分がいと喜ぶ誰かがいる、だから自分は必要とされている、ここに居て頑張るんだ」という前向きな感情(自己肯定感)を持てるようにすることです。そしてそれが最も補充される場所は

家庭になります。
身近な大人が悩んでいることを受け止め、学校に行けないながらも頑張っていることを褒めたり、休日に家族で出かけたりして本人との絆を深めることが頑張る力につながります。そして本人が学校に行ける勇気が出るまで焦らずに待つことが大切です。

◆発達障害とは

不登校の他にも「発達障害」という言葉を耳にすることがあるかもしれません。これは性格や特性が強いため学校や家庭などでの生活に支障が生じている状態を言います。発達障害にも複数の種類があり、普通の人の方が何気なくできていたことを非常に困難に感じることも少なくありません。
その一方で自分の興味がある特定の分野に強い集中力や秀でた才能を発揮する人もいます。特性の度合いにもよりますが、困っていることを抱え込まず自分の特性と上手に向き合えるようにするためには薬や支援級の利用など医師が診療し助言していくことが望ましいと考えます。
当院では多職種で協力して取り組んでいます。もしお子さんに当てはまり、悩みがありましたら当院または医療機関へ受診・相談をしていただきたいと思います。

市立総合病院ホームページ
小児科外来の受診について

活動の功績をたたえて

焼津市教育奨励賞(心灯賞)

子どもたちの心に灯をともしような教育活動を長年実践している教育関係者や、地域の教育に尽力している個人や団体に贈られる賞です。
問合せ 学校教育課 ☎625-8160

受賞者

藤原 実彦さん	石田 正行さん	石田 照二さん
混声合唱団 Gioia	清流館高校吹奏楽部	杉山 愛桜さん
書道	書道	絵画
合唱	吹奏楽	美術

子どもの可能性を信じ、子どもに寄り添った学年経営、授業の実践。
学校における特別支援教育推進に貢献、個に応じた指導の実践。
小中学校における通級指導教室、特別支援学級で指導力を発揮。

このほど、「焼津市教育奨励賞(心灯賞)」と「焼津市芸術文化奨励賞」の表彰式が行われました。受賞者の皆さんを紹介します。

焼津市芸術文化奨励賞

芸術活動を通じて市の文化振興と向上に貢献している個人や団体に贈られる賞です。
問合せ 文化振興課 ☎626-9412

受賞者

氏名	活動分野
藤原 実彦さん	書道
石田 正行さん	書道
石田 照二さん	絵画
混声合唱団 Gioia	合唱
清流館高校吹奏楽部	吹奏楽
杉山 愛桜さん	美術

表彰式の様子